

宮城県考古学会連絡紙

第41号

2008年3月31日発行

事務局 〒980-8511 仙台市青葉区土樋一丁目3-1
東北学院大学文学部歴史学科 佐川研究室気付

平成20年度 宮城県考古学会総会・10周年記念大会

平成20年度宮城県考古学会総会は平成19年度の事業の総括をすると共に、平成20年度の活動を審議します。また本会が設立10周年を迎えたことを記念し、例年の研究発表会だけではなく、特集1・2を加えた記念大会となります。

今後の宮城県の考古学、本考古学会の飛躍を目ざした会として、研究成果を公表するとともに、研究者・一般の別なく、広く考古学にたずさわる人々の情報交流の場と致します。どなたさまもお誘いあわせの上、参加下さいますようご案内申し上げます。

- 主催： 宮城県考古学会
共催： 宮城県教育委員会
日程： 平成20年5月17日(土) 18日(日)
5月17日(土)
10:00～10:40 総会
10:40～16:45 特集1
5月18日(日)
10:00～16:30 研究発表・特集2
受付開始は17日(土)、18日(日)とも9:30からです。
会場： 東北歴史博物館 講堂
対象： 総会 宮城県考古学会会員
研究発表会・特集 宮城県考古学会会員および一般

- 発表内容： 特集1「宮城県の考古学 - この10年の歩みと展望 - 」
総論、各時代別発表 8件(1件あたり発表40分)
特集2「城柵とは何か」
研究発表3件(予定 1件あたり発表30分)
考古学関連図書交換会

- 参加費用： 無料
懇親会： 5月17日(土) 会場 未定

- 連絡先： 宮城県考古学会 企画幹事会
担当者 長島榮一
※個人情報につき連絡先削除

博物館等イベント情報

東北歴史博物館

古代北方世界に生きた人びと 交流と交易

期間：6月28日(土)～8月24日(日)

館長講座 テーマ「古代東北の官衙と寺院<全16回>」

第1回「桓武天皇と『長岡京と平安京の時代』」

4月19日(土)

第2回「東北の動乱と胆沢城・伯濟寺」

5月3日(土)

第3回「最北の城柵志波城建設の意義『調査結果と建物復元』」

6月7日(土)

第4回「徳丹城跡の最近の調査結果」

6月21日(土)

第5回「出羽国府の移転『井口国府と高敷国府』」

7月5日(土)

第6回「城輪柵跡周辺の遺跡」

7月19日(土)

問合せ先：東北歴史博物館 TEL022 - 368 - 0106 (問合せ専用電話)

多賀城跡調査研究所

仙台市博物館

特別展 世界遺産「武家の古都・鎌倉」

登録推進武家文化の精華 金沢文庫・称名寺の名宝

期間：4月25日(金)～6月1日(日)

問合せ先：仙台市教育委員会文化財課 TEL022 - 214 - 8893

仙台市地底の森ミュージアム

第44回企画展「交流の証」 期間：10月19日(金)～12月9日(日)

仙台市縄文の森広場(地底の森ミュージアム分館)

多賀城市教育委員会

速報展「発掘された遺跡 平成19年度の調査」

期間：6月7日(土)～9月28日(日)

場所：埋文センター企画展示室

多賀城市遺跡調査報告会 平成19年度の調査成果

日時：6月21日(土)13:30～

場所：多賀城市文化センター第3・4会議室

多賀城碑重要文化財指定10周年記念特別展

期間：7月5日(土)～9月28日(日)(予定)

場所：多賀城史遊館

多賀城碑重要文化財指定10周年記念講演会

日時：7月12日(土)13:30～

場所：多賀城市文化センター第3・4会議室

講師：調整中

多賀城市歴史講演会

日時：10月4日(土)午後

場所：多賀城市文化センター小ホール

講師：調整中

問合せ先：多賀城市教育委員会教育部文化財課文化財係 TEL022 - 368 - 1141(代表)(内線 571)

縄文村資料館

第41回企画展 **縄文の原風景** 期間：11月17日(土)～1月20日(日)

問合せ先：奥松島縄文村歴史資料館 TEL0225 - 88 - 3927

その他

第13回東北・関東前方後円墳研究大会(新潟大会)

日時：平成20年2月16日(土)・17日(日)

会場：新潟市歴史博物館(〒951-8013 新潟市柳島 2-10)

特集：「前期・中期における大型円墳の位置と意味」

問合せ先：長岡市立科学博物館(長岡市柳原町 2-1) 広井造 TEL 0258 - 32 - 0546

仙台市教育委員会

第48回文化財展「文化財この一年 発掘された仙台」

期間：4月1日(火)～5月11日(日)

場所：東北電力グリーンプラザ とうほく文化情報コーナー

主催：仙台市教育委員会・東北電力グリーンプラザ

総務幹事会からのお知らせ

2007年度会費未納の会員の皆様、会費を早期に納入願います。2006年度以前の会費が未納の会員の方に対しましては、会費納入を確認次第、会誌9号をお送りいたします。ご理解とご協力のほど、よろしく願いいたします。また、住所・電話番号(FAX・E-mail)・勤務先(所属校)などに変更がございましたら、下記事務局までご連絡願います。

宮城県考古学会刊行物 頒布案内

会誌『宮城考古学』第4号・第5号・第6号頒価各1,660円、第7号・第8号・第9号頒価2,660円

価格は送料込みです。購入後希望の方は、下記事務局あて郵便・電話・FAX等でお申し込みの上、郵便振替にて下記入会案内の口座に代金をお送りください。

問い合わせ・連絡先：総務幹事会 代表 佐川正敏(事務局)

〒980-8511 仙台市青葉区土樋一丁目3番1号 東北学院大学文学部佐川研究室

TEL: 022-721-3245、FAX: 022-264-6530

宮城県考古学会入会案内

当学会では、考古学や歴史を学んでいる方、興味関心がある方など会員を随時募集しています。入会申し込みは、氏名(フリガナ)・郵便番号・住所・電話番号(FAX、E-mail)・勤務先(学校名)の連絡先を明記の上、年会費(4,000円・学生等2,500円)を郵便振替にてお送りください。なお、通信欄には必ず「入会」とお書きください。

郵便振替口座 02210-1-41792 宮城県考古学会

会誌「宮城考古学」の書式等の変更

会誌幹事会では、会誌の書式等の変更について代表幹事会及び役員会で協議を行い、下記の理由から書式をB5版からA4版に変更しました。

<変更理由>

国際規格のA4版に移行し、これまで小さく見にくかった図版・表などを見やすくする。

<書式の変更点>

A4版横組(縦297mm×横210mm) 版面は縦233mm×148mmです。

本文は10.5ポイント・明朝体で横書き・45字×35行。註・引用文献は9ポイント・明朝体で、横書き・47字×48行。ヘッダやフッタなどは記載しないでください

また、これに伴い、投稿原稿の規定ページ数も変更いたします。

論文 本文、挿図、写真、表などを含め、18ページ以内。

研究ノート 試論、予察、着想などの短論文。12ページ以内。

報告・速報 注目される発掘調査の報告や測量調査など。8ページ以内。

資料紹介 8ページ以内。

なお、投稿原稿の実費負担の抜刷部数については、これまで明確な基準がなかったため、投稿者の皆様にご迷惑をおかけしてまいりましたが、抜刷部数は最大100部(進呈30部を含む。)までと致します。このほかについては、会誌投稿案内の通りです。

<連絡先>

宮城考古学会会誌幹事会 代表 大和幸生 ※個人情報につき連絡先削除

情報・寄稿などをお寄せ下さい！！

考古学に関する情報や寄稿、会員通信にも連絡紙を役立ててもらいたいと思います。また、連絡紙の内容や取り上げて欲しいこと、提言などご意見ご要望もお待ちしております。

なお、webサイトでは随時情報を募集しております。発掘調査情報、学会、イベントなど考古学に関する情報をお寄せください。

連絡先：※個人情報につき連絡先削除 茂木好光 宛 ※個人情報につき連絡先削除

「宮城県考古学会webサイト」URL <http://www.k5.dion.ne.jp/~mkouko/>